


10月1日から

コスモス診療所 院外処方への 移行のお知らせ

 スモス診療所では、現在、院内で薬剤の処方を行っています。10月1日からは院外処方となります。みなさんのご理解をお願いいたします。

問 コスモス診療所
☎ 28-2083

cosmos medical office

院外処方とは ▶ 厚生労働省が進める医薬分業の制度に伴い行われるもので、医師が発行する「院外処方せん」を、診療所の外の保険薬局に提示して薬を受け取るシステムです。

町長日誌

▼親方や大関を含む
野球賭博問題で世間の耳目を集めた大相撲名古屋場所は、予定通り先月11日から開催された。当然のことながら、土俵に注がれる目は、従前に比して格段に厳しく、各力士とも相当な決意と緊張感を持って、場所に臨んだのではないかと思う▼しかし、取組数の減少（欠場する力士が多かったことによる）やNHKの実況放送中止など、好角家にとって興をそがれる15日間になったのではないだろうか。また、3年前の力士暴行死事件に始まり、大麻事件、元横綱・朝青龍の暴力事件、そして今回の問題と不祥事が相次ぎ、相撲ファンならずとも多くの国民が、国技という称号の重さに疑問を感じたのは想像に難くない。九州場所が、まだ準本場所の頃、父親に連れられて観戦した時の強烈な印象が、今も鮮明に残っており、一日も早く正常化することを願っている▼これまでに、多くの名力士を生み、時代とともに盛り上がりを見せてきた大相撲ではあるが、今後は、関係者一人ひとりが「相撲道」に携わっているという自覚を持ち、精進を積み重ねていかなければ、国民からさっぽを向かれてしまふのは明白である▼あの昭和の大横綱・双葉山は、稽古に励むことはもちろん、相撲と無縁の文化人との交流を積極的に図ることで、人格を磨いていったという。是非、見習ってほしいものだ。

浦田 弘二